国立国語研究所学術情報リポジトリ

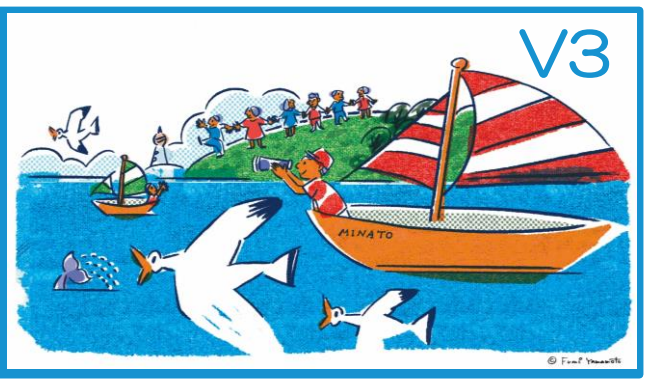
消滅危機言語の再活性化

メタデータ	言語: jpn 出版者: 公開日: 2021-06-25 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 山田, 真寛 メールアドレス: 所属:
URL	https://doi.org/10.15084/00003384

消滅危機言語の再活性化

地域言語コミュニティと研究者・専門家の協働による地域言語学習コンテンツの制作・利用を軸とした言語の継承保存

山田真寛



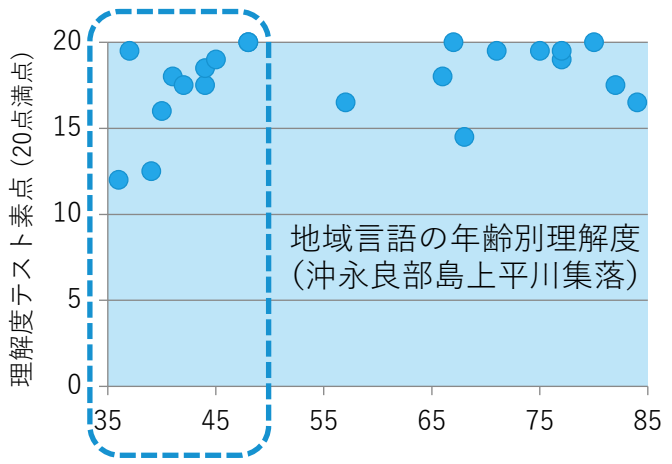
1. 言語の記録保存と継承保存を並行して進める

UNESCO *"Atlas of the World's Languages in Danger"*
「日本に８つの消滅危機言語」
・実際は、これらの下位分類（方言）や
ほとんどの日本本土諸方言も消滅の危機

言語の記録保存：博物館に言語の記録を残す
・参照文法、辞書、自然談話資料による
言語の体系的な理解

言語の継承保存：話者の頭の中の言語知識を残す
・個人の寿命を超えた**世代間継承の再開**と維持

2.「親の世代」をターゲットに言語を再活性化

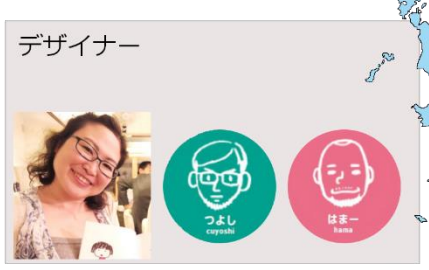


・流暢に話せなくても聞いて理解する言語知識（**受動的言語能力**）を持つ
・少ない労力で（再び）地域言語を話せるようになる「**潜在話者**」
・彼らの地域言語アウトプットの増加
～「**子の世代」の地域言語インプットの増加**
→世代間継承の再開が期待できる

3. 地域言語学習コンテンツの制作と利用を軸にした言語の再活性化－「言語復興の港」プロジェクト

Port Language Revitalization
言語復興の港

・地域言語の研究者、作家、デザイナーなどの人的リソース
・ことばを楽しみながら学べる地域言語コンテンツ
・他地域のコンテンツ制作と利用の経験
を地域言語コミュニティと共有するプラットフォーム



タッチポイント増加コンテンツ

｜地域言語に触れる機会を増やす
・地域言語は「役に立たない」…？
・地域言語って「**おもしろい・かわいい・かっこいい**」

多言語表記絵本パッケージコンテンツ

｜物語を楽しみながらことばや文化を学ぶ
・絵本・朗読音声・解説
・地域内の**読み聞かせ会や家庭内で利用**できる

・制作物やイベントは、**目的ではなく手段**。
実現したいことのために必要なコンテンツを考える。
・作り手自身が**ほしい**と思うもので、地域言語コミュニティも**うれしくなる**ものを、研究者・専門家・地域言語コミュニティメンバーが**協働して**つくる。
・「親しみやすく楽しいもの」と「**単語レベル以上の言語資料**」をセットにする。
・**コンテンツ制作過程**を利用して、地域言語コミュニティに**言語記録などのトレーニング**を提供する。
・学術研究の成果を、データ提供者である地域言語コミュニティが**利用可能なかたちで還元**する。

地域言語コミュニティが、じぶんたちの手で言語の継承保存ができるように

・**地方自治体との協働**
コンテンツ制作や辞書編集を支援

・**小学校との協働**（WS、夏休みの自由研究）
家庭内の地域言語使用促進を支援

・**言語復興の港ウェブサイト**
読み物コンテンツとして知識や経験を共有